

教育体系

一部拔粹

目次

- I スキル
 - スキル体系 (HS BS SS)
 - スキルレベル

- II 研修
 - 基本的な考え方

※下記詳細は別途記載

- II 研修
 - (2)研修種別
 - (3)研修体系
 - (4)研修一覧

2. スキル

(2) スキル体系 (HS: ヒューマンスキル、BS: ビジネススキル)

求める人材像 スキル要素		分類	ビジネスマンとして				infor ex社員として			
		人材像	社会人基礎力		プロ意識	愛社精神	挑戦	健全	共に	
			前向きな 力	考え抜く力	チームで 働く力	自立・自律・自持	忠誠・帰属	成長・変革	倫理観・手段	共創・共創・共生
コード	要素	定義	前向きな 力	考え抜く力	チームで 働く力	自立・自律・自持	忠誠・帰属	成長・変革	倫理観・手段	共創・共創・共生
2: ビジネススキル		仕事の遂行に必要な基礎スキル								
B-11				○				○		
B-10				○				○		
B-09				○						
B-07				◎						
B-14					◎					○
B-01			◎		○	○				○
B-03					○					○
B-02			◎		○	○		○		○
B-06					○			○		○
B-08				◎						
B-04					○			○		○
B-19					○					○
B-12					◎	○				○
B-13					◎					○
B-05				○	○					○
B-16				○	○					○
B-18					○					○
B-17					○					○
B-15					○	○				○
B-20					○	◎	○	○		○
B-23					○					○
B-22					○					○
B-21	語学	英会話(英検、TOEIC)			○					
3: ヒューマンスキル		行動や考え方の本となる特性要素								
H-01			◎			○		○		
H-02			○			○		○		
H-03			○			○		○		
H-04			○			○		○		
H-13			○			○		○		
H-10			◎	○	○	◎	○	○		
H-11			○	○	○	◎		○		
H-12			○			◎		○		
H-06			○	○		◎		○		
H-05			○			◎	○	○		
H-07			○	◎		◎	○	○		
H-08			○			◎		○		
H-09			○	○		◎		○		
H-14					○			○		○
H-15					◎	◎	◎	○	○	○
H-16				○	◎	◎		○	○	○
H-17					◎	◎		○	○	○
H-18					◎	◎		○	○	○
H-19					◎	◎	○	○	○	○
H-20					◎	◎		○	○	○
H-21					○					○
H-22					○					○

2. スキル

(3) スキル体系 (SS: 専門スキル)

到達 目標	3年までに担当レベルへ(指導が必要) 5年までに中堅レベルへ(任せられる)		上級専門家レベル(指導ができる)	小規模組織管理者 部門を代表する専門家	部門管理、部門経営者 会社を代表する専門家	経営層 社外に影響できる専門家
最低限 取得すべき 資格等	基本情報	応用情報	システムアーキテクト データベーススペシャリスト ネットワークスペシャリスト ITサービスマネージャ エンベデッドシステムスペシャリスト 情報セキュリティスペシャリスト	プロジェクトマネージャ	システム監査技術者 ITストラテジスト	
microsoft oracle cisco uml linux java	MCSA ORACLE MASTER Silver CCDA UMTP L2/OCU-P Intermediate LPIC-2 OCJP Gold	MCSE ORACLE MASTER Gold CCDP UMTP L3/OCU-P Advanced LPIC-3 OCJP WC等	MCSD ORACLE MASTER Platinum GCDE UMTP L4 — OCJ-D,EA等	PMP	ITコーディネータ 中小企業診断士	MBA
専門スキル 技術	システム開発	システム設計	システム分析(要件定義)	システム企画	システム戦略	
	IT基礎 オブジェクト指向(UML) プログラミング	システム基盤 ネットワーク データベース 情報セキュリティ	要素技術 最新技術動向 製品知識 PM基礎	PM手法 PM実務	ITコンサルティング	

2. スキル

(3) スキルレベル

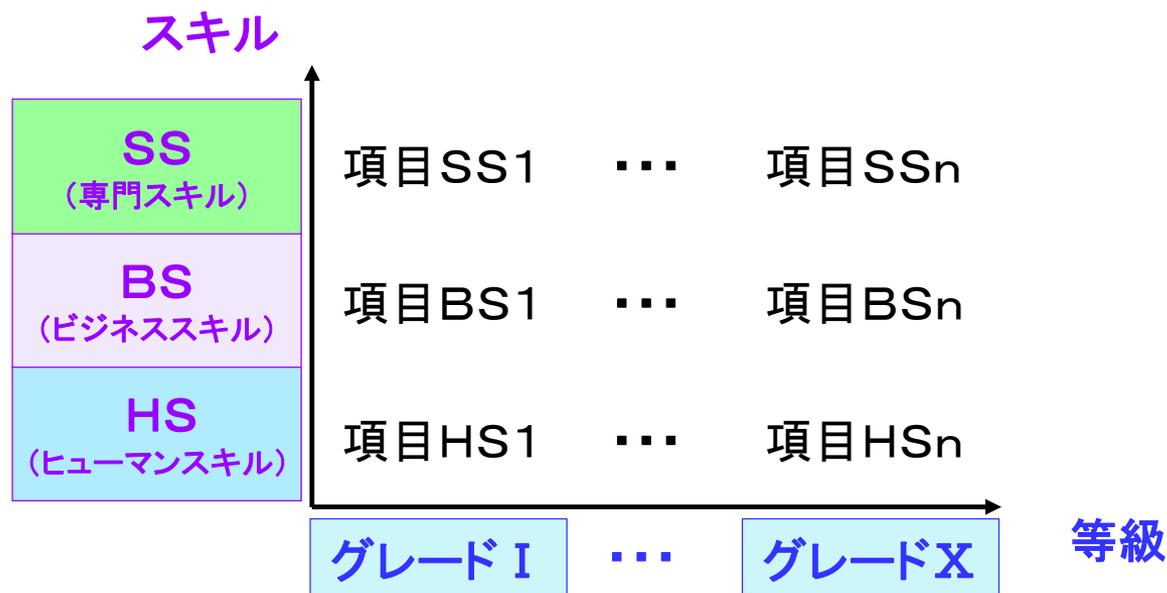
ITSS準拠

レベル	基本定義	目安	教育・研修
レベル7	業界をリード	独力で業務遂行できる	熟練3
レベル6	業界に貢献	指導ができる	熟練2
レベル5	社内に貢献	社内での認知	熟練1
レベル4	組織内リード	社内への影響力	応用(=内部講師)
レベル3	単独業務遂行	市場での認知	実践
レベル2	一部指導下	市場への影響力	基礎
レベル1	ほぼ指導要	影響力	入門

3. 研修

(1) 基本的な考え方

必要となる『スキル要素』とその『ゴール』を、『グレードごと』に設定した、グレード別研修体系とする。



※研修体系・種別等詳細は別途記載